

| | | | | | | | |
|-------|----|---------------------|------|----|-----|-----|-----|
| 教科 | 家庭 | 科目 | 家庭総合 | 学年 | 3学年 | 単位数 | 1単位 |
| 使用教科書 | | 家庭総合 自立・共生・創造（東京書籍） | | | | | |
| 副教材 | | 生活ハンドブック（第一学習社） | | | | | |

【学習目標】

人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

【学習内容】

- (1) 食生活(調理の基本・安全と衛生・調理実習)
- (2) 生活デザイン(保育・福祉・消費生活と環境問題・住居)
- (3) 生活マナー(テーブルマナー・冠婚葬祭)

【学習方法】

家庭に関する生活理論を理解させ、実験・実習をとおして、生活の実践力をつける。また、生活において、何が問題なのか、自分はどうするのか、社会の一員としてどのように行動したらいいのかということを考えさせることで、生活を創造する意思決定能力を身につける。

【学習評価】

① 定期テスト

学期末考査を実施し、学習した内容が確実に理解されているかを確認、評価する。

② 提出物

作品や授業ごとのワークシートなどの提出状況および提出内容を評価する。

③ 授業および調理実習の態度

調理実習の際はエプロンや爪、髪など身なりについて評価する。